

平成30年度酒々井町教育委員会12月定例会議 議事録

開催日 平成30年12月21日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	福田 良二		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育課長	玉井 清人
	生涯学習課長	鵜澤 勝己	中央公民館長	鈴木 潤一
	学校給食センター所長	増渕 和江	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫
	こども課副主幹	伊藤 雄三	こども課主事(書記)	渡邊 しほ

1 開会時刻 14:07

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 平成30年度12月補正予算の議決について

報告第2号 財産の取得に係る議決について

報告第3号 酒々井町人権教育推進協議会委員の委嘱について

報告第4号 行政報告について

4 次回会議の予定 1月22日(火) 午前9時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:16

議 事 録

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成30年度酒々井町教育委員会12月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。石井教育長職務代理者にお願いします。

3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は報告が4件です。

本日の議事に非公開とすべき内容はございません。会議はすべて公開いたしますので、あらかじめご了承ください。

それでははじめに、報告第1号「平成30年度12月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

議案第1号「平成30年度12月補正予算の議決について」

平成30年度12月補正予算については、12月の町議会定例会において原案のとおり可決されたので報告いたします。

12月補正予算につきましては、11月の定例教育委員会議でご審議をいただいたものでございまして、町議会でも全員賛成で原案どおり可決されたところでございます。

内容につきましては会議資料の2ページ及び3ページのとおりでございまして、ご審議いただいた内容と同じ内容でございます。以上です。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問ございましたらお願いします。

(質疑なし)

木村教育長

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で報告第1号を終わります。

次に、報告第2号「財産の取得に係る議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

議案第2号「財産の取得に係る議決について」

財産の取得（酒々井小学校用地購入契約の締結）については、12月の町議会定例会において原案のとおり可決されたので報告いたします。

この財産の取得（酒々井小学校用地購入契約の締結）につきましては、11月の定例教育委員会議でご審議をいただいたものでございまして、町議会でも全員賛成で原案どおり可決されたところでございます。

取得いたしました酒々井小学校用地につきましては、現在、登記等の手続きを進めておりまして、12月中に登記が完了する見込みでございます。以上です。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問等ございましたらお願いします。

（質疑なし）

木村教育長

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で報告第2号を終わります。

次に、報告第3号「酒々井町人権教育推進協議会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長

報告第3号「酒々井町人権教育推進協議会委員の委嘱について」

酒々井町人権教育推進協議会規約第4条の規定により、下記のとおり酒々井町人権教育推進協議会委員を委嘱したので報告します。

委嘱の区分は、人権・同和問題に関する識者、氏名は、御園生浩士、職名は町議会議員です。任期は、議会から推薦のあった12月4日から前任者の残任期間の平成31年3月31日まででございます。

なお、今回の委嘱につきましては、前任者が辞職したことに伴い、後任として町議会から推薦がありましたので、委嘱したものでございます。以上です。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問ございましたらお願いします。

(質疑なし)

木村教育長

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で報告第3号を終わります。

続きまして、報告第4号「行政報告について」を議題とします。はじめに私からご報告いたします。

まず、1点目は、1日に行われましたイルミネーション点灯式についてでございます。昨年、町として初めて取り組みましたJR酒々井駅西口のイルミネーションが好評だったことから、今年はバージョンアップを図ったり、東口にも小ぶりですが設置いたしました。町民の新たな憩いの場を創出する意義あることであり、予算の関係もありますけれども、できれば今後酒々井町の冬の風物詩として、定着して欲しいと思っております。なお、イルミネーションは、日にちは未定ですが、1月下旬あたりまで継続すると伺っております。

2点目は、2日(日)に行われました印旛駅伝競走大会について、ご報告します。当町からは、中学校男女各部門に酒々井中が出場しました。結果につきましては、男子が17位、女子が8位でした。10月の印旛郡市中学校駅伝大会では、陸上部だけではなく、他の部の生徒も入っていただくなど、全校体制の編成でしたが、今回はチーム全員が陸上部員の編成であったということをご報告しております。生徒の皆さんは大変やる気が十分でございましたので、今後のご活躍を大いに期待したいと思っております。そして、一般の部については、昨年は当日の朝になってメンバーが欠けて、欠場という残念な結果に終わっていましたが、今年はその反省を活かして、出場することができました。成績も後半の区間でそれまで栄町に大きく差をつけられていましたが、その差をひっくり返し、それ以上の差をつけてフィニッシュすることができました。選手の皆さんの頑張りに感謝した次第でございます。9月下旬に今年度、生涯学習課に配置した健康体育アドバイザーの加瀬アドバイザーを中心に酒々井アスリートクラブが設立いたしましたけれども、この駅伝にも繋がっていると期待しているところでございます。

3点目は、3日に行われましたあいさつ運動についてでございます。この日は朝7時30分から大室台小学校の正門で、酒々井中学校の生徒と大室台小学校の児童の代表で、登校してくる児童に声をかけておりました。私、就任以来、毎年参加しておりますけれども、今年は天気が良かったせいか、声掛けに対して元気よく返してくれていた児童がこれまで以上に多かったように思いました。挨拶は自分の心を開くことに繋がると思いますが、よろしくお願ひしますという意味も込められていると思っております。しかし、挨拶をする人にこのような心の動きが意図的であろうとなかろうと挨拶されたほうは、相手方は心を開いてくれたと受け止めるのではないかなとも思っております。したがって、挨拶はとても大切で素晴らしいことだと思っております。今後も積極的に児童生徒が挨拶するよう取り組んで参りたいと思っております。

4点目は、12日に順天堂大学で行われました箱根駅伝激励会についてでございます。順天堂大学は、昨年シード権を逸しましたので、今年は予選会に回りました。その予選会で見事2位となりまして、本大会に出場することになったわけでございます。

ます。昨年は、わずか14秒差ということでシード権を逸したことから、今年は最低でもシード権獲得を目標としておりました。多くの部員の中からエントリーされた選手は、16名でこのうち経験者は7名いるとのことでした。16名の今後の状況を見て、監督、コーチ等が当日に走る10名を決定していくことになります。エースは大学長距離界のトップランナーである4年生の塩尻和也選手です。塩尻選手ですけれども、今年のチームは、一人ひとりあまり差がなくてかなり底上げされているということだそうです。また、選手が抱負を述べていましたけれども、選手のほとんどが昨年の悔しさに言及してリベンジを表明するなど、極めて強い気迫が感じられました。予選会の好成績と併せて、大いに期待したいと思っております。

私からの報告は以上とさせていただきます。それでは、教育委員の皆さまから順次ご発言いただきたいと思っております。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

12月15日にプリミエール酒々井で行われた、みんなで子育て酒々井町クリスマスコンサートについて報告します。

今年のゲストは、酒々井町在住で県内外のコンサートに出演、また町内や成田市でコーラスやボイストレーニングのサークルを指導されているソプラノ歌手の松本久美子さんの演奏で開演、来場された皆様はプロの歌声を堪能しました。アニメソング等子ども向けの曲では松本さんと一緒に親子の歌声が会場内に聞こえてきました。今年もステージ上の大きなスクリーンを利用して、絵本の読み聞かせやクイズが支援員の方により披露、クイズでは大きな声で子ども達が答えていました。酒々井小学校と大室台小学校の生徒それぞれが10人ほどハンドベルによりクリスマスにちなんだ曲目を学校別に演奏、日頃の練習成果を発揮しました。これには大きな拍手が起きました。

今年6月に開所された子育て支援センターあいあい、半年間で5千人が利用されたとのこと、今年も子育て中のお母さんによるコーラスが演奏されました。会場のステージ幅いっぱい30人近いお母さんが子ども達と登壇、皆さんによるコーラスが披露されました。昨年のママさんコーラスはお母さん方16名の出演でした。今年の大勢の演出は日頃子育て支援センターあいあいを利用されているお母さん方の繋がりと思われました。これからも子育て支援センターあいあいを通じて「お母さん、お父さん子育て頑張ってください」と応援したいとの思いです。年の瀬を迎え何かと気忙しい中、2時間という短い時間でしたが皆さま楽しまれたことと思っております。町の宝「酒々井っ子」みんなで守り、そして元気に健やかに成長してほしいと思う次第です。

今回も開演にあたりこども課ほか、役場職員の方々や支援員の皆さま等大勢の皆さまにご協力いただきありがとうございました。以上で報告を終わります。

木村教育長

ありがとうございました。

以上で、教育委員会のご報告を終わりにいたします。

続きまして、事務局から報告いたします。

福田教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

福田教育次長

私からは、12月4日から13日まで町議会12月定例会が開催されましたので、その概要を報告します。

教育委員会関係の提出議案であります一般会計補正予算及び財産の取得についての議決結果については、先程、担当課長から報告をしたとおりです。

それでは、提出議案の審議経過等についてご報告いたします。12月6日に開催された教育民生常任委員会において審議され、両議案とも全員賛成で可決すべきものと決しました。審議の中で、一般会計補正予算の教育費に関する質疑として、プリミエールの備品購入費、アンプ付スピーカー購入の原因となった音響設備の不具合の対応について質問があり、不具合のあった翌日に部品を交換して改修は済んだが、バックアップ用にスピーカーを購入するものであると回答しました。

財産の取得については、今回の土地取得後の借地の割合について質問があり、残りは約15パーセントである旨を回答しました。

続いて、12月12日と13日に一般質問が行われ、教育委員会に関連するものとして、4名の議員から質問がありましたので、その概要を申し上げます。

はじめに、(株)ヤマロクとの裁判について、現在までの交渉経過に関する質問がありました。6月に第1回口頭弁論が行われた後、8月、9月、11月に弁論準備手続きが行われ、11月22日の弁論準備手続きでは、被告から提出された準備書面に対し、町側の認否書を提出した旨を答弁しました。

次に、町制130周年記念事業での筋邸の活用について質問があり、所有者のご理解を得て、建物の特別公開に向けて、検討をしていると答弁しました。

続きまして、学校施設等に関する質問が2人の議員からあり、町体育館建設、酒々井小学校プールの開放、酒々井中学校の体育館屋根の改修に関する予算化、グラウンド整備及びテニスコート整備の完成見込み、小中学校体育館へのエアコン設置に関する質問がありました。

町体育館については、平成23年度の検討委員会の提言のとおり進めることが厳しい状況のため、庁内の町体育館基本計画策定委員会で検討を進めていることを答弁し、酒々井小学校プールの開放については、施設の老朽化が進み、現施設は使用不能のため、大室台小学校のプールの開放について、検討をしている旨の答弁をしました。

次に、酒々井中学校体育館屋根の改修予算については、新年度予算を編成中のため、国の補助金の確保を含め総合的に検討すると答弁し、グラウンド整備及びテニ

スコート整備の完成見込みについては、用地取得の問題もあることから、できる限り早期に完成できるように努力するという答弁にとどめました。また、小中学校体育館へのエアコン設置については、近年の猛暑、災害時の避難施設としての観点から、財源、工法等について研究をしている段階であると回答しました。

続きまして、まち・ひと・しごと創生総合戦略に関して、重要業績評価指標としての学校給食での地元食材の割合、中学校3年生の英語検定3級の取得率に関する達成状況の質問があり、地元食材の割合については、目標の10パーセントに達していませんが、引き続き地元食材を使用した給食づくりに努めていくと答弁しました。また、英語検定3級の取得率については、検定料の補助や中学校での朝自習の実施などにより、目標数値を達成していますので、さらに教育環境の充実に努めていきたいと答弁しました。

続きまして、12月13日の議会最終日に議員発議により「酒々井中学校体育館屋根の早期改修を求める意見書の提出について」が提案され、平成31年度予算に改修工事費を計上して、早期改修を実現することを求めるものでしたが、採決の結果、賛成多数で議決されました。なお、12月13日付けで議長から町長あてに意見書が送付されております。以上が12月議会に関する報告です。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

(報告)

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長

(報告)

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

(報告)

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

(報告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

(報告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。これより質疑に入ります。

ご意見ご質問ございましたらお願いします。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

こども課に伺います。12月20日の千葉工大との包括連携協定に向けた打合せとは、どのような連携なのでしょう。

伊藤副主幹

はい、議長

木村教育長

伊藤副主幹

伊藤副主幹

協定の締結に向けて正式に挨拶をさせていただくことが昨日のメインテーマでした。内容につきましては、今後、実効性を持った中身の濃い協定になるようにということになっております。我々が今のところ想定しているのは、ICT関係機器に関する技術提供ですとか機器本体の寄贈等について協定に盛り込みたいと考えております。一方で、千葉工大の学生さんにとってみれば、酒々井町をフィールドワークの場にしていただき、インターン的な活動や様々な交流の場所にしていただいて、これまで学んだことを実践に移して、できれば将来にわたり酒々井町で活躍していただけるような、そんな協定にしていただけると考えております。以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

前回、村重委員から県の研修に行った時の報告の中で、酒々井町や栄町は学校管理においては立ち遅れているということで、予算面などあると思いますが、千葉工大というのは頭脳があるということで非常に頼もしいので、ぜひ前向きに早めに検討していただきたいと思います。早く千葉県レベルに達成してほしいと思います。

もう一点ですが、給食センターにお伺いします。食に関する指導と給食指導は何か違いはあるのでしょうか。

増渕学校教育センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

それぞれ食育指導の一環で行っております。4年生の食に関する指導は、食材への感謝、あるいは、食材を作っている生産者への感謝、というものを指導しております。また、給食指導につきましては、本来、一緒に給食を食べて子ども達に残菜とかなないように、そういったことを中心に指導したと報告を受けております。

木村教育長

他にご意見ご質問ございませんか。

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で報告第4号を終わります。

以上をもちまして、議題については、すべて終了しました。

4 次回会議の予定

続きまして次回会議の予定について事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成31年1月22日（火）9時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして2月の予定ですが、2月22日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、1月22日（火）9時から、2月は2月22日（金）14時から実施するということですがいかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報 告)

木村教育長

それでは、お聞きのとおりご予約願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

6 その他

木村教育長

続きまして、その他はございませんか。

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

学校給食アンケート実施結果についての資料を配付させていただきましたので、ご説明させていただきます。

学校給食の満足度及び改善点の調査や資料収集等、来年度以降の給食施策の参考にするため、小中学校の保護者を対象に学校給食アンケートを先月11月に実施しました。その結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

酒々井町立小中学校3校を集計した結果につきましては、資料の2ページから5ページにかけて円グラフで示しております。また、自由意見につきましては、6ページと7ページに掲載させていただきました。結果の主な点としましては、給食に対する満足度について、満足、あるいは、どちらかと言えば満足、を合わせると約78%の方が満足しております。この傾向は自由意見でも、一番多い93名の方から同様の意見をいただきました。また、食材に関しまして約3割の方が安全性を重視されております。産地についても地元産・国産で約78%の方が地元産・国産を支持しております。また、外国産や冷凍食材、加工品の使用についての質問では、約8割近い方から種類や安全性を確認したうえで、使用してもよいと回答をいただいております。このような意見を参考にしながら、今後の学校給食事業に給食センターとしても引き続き役立てて検討していきたいと考えております。以上です。

木村教育長

給食センター所長からアンケート調査結果についての報告がございました。ご意見ご質問ございましたらお願いします。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

給食を安全に美味しくということ、日頃の努力がこのアンケートに出ているのかなと思っております。お疲れ様でした。やはり、アレルギーの除去食、その他健康な子ども達の栄養を考えていくのは大変だと思います。7ページの給食事業についてですが、給食費未払いをなんとかしたいと、保護者の方5名から上がってきたという理解でよろしいでしょうか。

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

こちらにつきましては、保護者の自由意見の中に記入がありましたので、その辺については、私たちも真摯に考えて、昨年度から公費化しておりますので、今後も引き続き、給食費の収納について考えたいと思っております。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

記入された方は、ちゃんとお支払いされていると思うのですが、未払いの状況を知っている方やそう感じている方がいるという理解でよろしいのでしょうか。

木村教育長

未払いの状況を知っている人は、こちらはちゃんと払っているのに、払っていない人がいて不平等だから何とかしてもらいたい。そうすれば、もっと美味しいものが出るのではないかと、というような意図があって書いているのでしょうか。というご質問だと思いますが、給食センター所長いかがでしょうか。

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

教育長がおっしゃられた意図を持っている保護者の方もおられると思います。町では公費化しまして、未納が多い方につきましては、裁判所を通じて支払い督促の制度を活用した収納を今後検討して、準備を進めております。また、その結果等に

つきましては、報告させていただけたらと考えております。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

学校給食を小学校の2校でお子様たちと一緒に食べさせていただきました。子どもの声が保護者のアンケートの中に反映されているんだなと感じております。感謝の言葉の中に満足とかバランスの良い食事とか、あるいは、家では食べられないものが多かったけれども、給食のおかげで食べられるものが増えたとか、楽しみにしているとか美味しいというような言葉があります。私たちも一緒に食べていて、おかわりできるタイミングを待っている子ども達が多くて、素晴らしい給食を作ってくださっているのだなととても感じております。1日の学校生活の中で、給食が一番楽しいというお子さんたちが多いのではないかなと思います。アンケートには、メニューのこと等様々なことが出されていますが、会計との関係もありますので、すべてがここに書いてあるものを満足させることはできないと思いますが、子ども達の満足度や親の要望等を考慮していただけたら、大変ありがたいと思います。いずれにいたしましても、大変満足度の高い学校給食を提供されていることに対して感謝しております。以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

この前の日曜日に情報番組だったと思いますが、冷たいお弁当を出して、不評だという話題を見ました。その後、改善されていて今度は希望者に対して、お弁当を用意しますと。それを1週間前に注文しなければならないなど、それも不評で当日でもいいですとなり、注文どおり用意したけれども、キャンセルが出てしまい、残ってしまうという大変苦労されている映像が出ていました。そういう点においては、酒々井町はつくづく給食については恵まれているなと思いました。私たちも1度か2度学校で給食を食べさせていただきましたが、残ったものはどうしているのでしょうか。

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

残菜につきましては、給食センターで調理されたものについては、すべてそれぞれ入れていた食缶に戻されて、センターに戻ってきます。その際、洗浄する前に残菜状況を確認しております。また、ごはんやパンにつきましては、委託先の高須賀

製菓で回収しておりますので、残菜状況は把握できておりません。牛乳につきましては、牛乳の業者さんが空の牛乳パックとともにリサイクル料金を払って回収していただいている状況です。センターに戻ってくる残菜状況等を見ますと、やはり、人気のあるメニュー、特にお肉やお魚の主菜につきましては、残菜状況は少ないのですけれども、野菜を多く取り入れたスープなどについては、多い傾向があります。特に暑い夏場は、食欲が落ちるのか普段よく食べてくれるメニューでも3割前後戻ってくることもございます。栄養教諭2名も苦勞しながら、学校の先生等にも魚のPRなどを行ってもらい、同じ時間に同じ学年で資料を使用した声掛け作戦を取り入れながらやっているところでございます。以上です。

木村教育長

他にはございませんか。

私から述べさせていただきます。

美味しいかどうかや冷凍、加工品、加工野菜、外国産食材の使用に対しての拒否反応だとかこうだったらいいとか、いろいろ結果が出ておりますけれども、美味しい給食を私は否定するものではないけれども、世界では、また世界には、今日食べるものさえない。そういう貧しい国の人たちがまだわんさかいて、これは、美味しくないからどうのこうのというのは、言うことはいいのですが、やはりそういうところを子ども達に理解させていかなければならないのかなと思います。そうじゃないと罰があたるのではないかと思います。大体の日本人は、明日食べるものがあると思います。世界にはとても寝るところさえない、食べるものさえない。下を見ても、上を見てもきりが無いのですが、どこかで子ども達にもそういうことをしっかりと理解させてもらいたいというのが一面では思っております。決して美味しいものを求めるなど言っているわけではないのですけれども、能天気なことを言っているとまずいのではないかと率直に申し上げるとそのように感じます。

それでは、学校給食アンケートの実施結果について、他にご意見等ないようでございますので、その他、事務局からございましたらお願いいたします。

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長

資料の配付はしていないのですが、ご案内をさせていただきます。1月18日（金）になりますが、午後1時30分より人権教育セミナーを実施いたします。講師に北朝鮮拉致被害者の蓮池薫さんをお招きしております。お時間を作れるようでしたらご参加いただけたらと思います。

1月26日（土）ですが、12時30分から郷土芸能発表会というものが県の主催でございます。今年は上岩橋の獅子舞が出演いたします。上岩橋の獅子舞につきましては、現在、獅子頭を修繕しております、この日がお披露目をなります。場所は佐倉市の音楽ホールです。こちらもお時間があればご覧いただきたいと思っております。

木村教育長

他にございませんか。

事務局からはないようでございますので、委員の皆さんからその他はございませんか。

木村教育長

他にはございませんか。

ないようですので、以上でその他を終わります。

7 閉 会

木村教育長

以上で、本日次第に掲げました案件はすべて終了しました。以上をもちまして平成30年度酒々井町教育委員会12月定例会議を終了いたします。(15:16)

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員

こ ど も 課